

# こころをひとつに一步ずつ！

技師 さのみね あさみ  
佐野 峯 麻聖

所属：県北建設事務所 河川砂防課

採用：平成26年度

学生時代の専攻：工学部 土木工学科



## ■福島県職員を志望したきっかけ

子供の頃から家族の影響なのか土木分野に興味があり、いずれ自分も土木に関わる仕事がしたいと考えていました。福島県職員を目指したきっかけは、大学1年生の時に経験した東日本大震災です。未曾有の災害を経験したことで改めて土木の重要さを感じ、また、微力ながらも大学で学んだ土木の知識を福島県の復興のために生かしたいと考えるようになりました。

## ■これまでの経歴

- ・平成26年度～ 県北建設事務所 道路課（道路・橋梁工事の監督）
- ・平成28年度～ 県北建設事務所 河川砂防課（河川・砂防・急傾斜地の工事監督）

## ■現在の仕事内容

河川砂防課では、河川、砂防事業の計画策定、実施設計、監督及び工事執行の管理に関する業務を行っています。また、土石流危険渓流・急傾斜地危険箇所・地すべり危険箇所において基礎調査を実施し、その結果を速やかに公表し、住民説明会を開催しています。

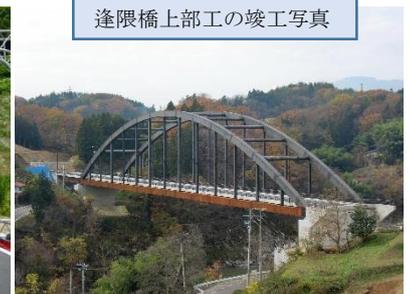
現在、私は砂防、急傾斜地の現場に加え、復興公営住宅の造成工事も担当しています。

## ■これまでの仕事で印象に残っていること

採用2年目・道路課の時に事務所のメイン事業を2つも担当する貴重な機会をいただき、たくさんの先輩方、同僚、関係機関の方々、そして施工業者の方々のおかげで御代田バイパスの開通、逢隈橋上部工の竣工を迎えることができました。時には笑い、時には涙しながら過ごしたこの1年間は今後も忘れられません。



逢隈橋上部工の竣工写真



## ■仕事の魅力・やりがい

土木の仕事の魅力は地図に残る仕事であり、県民の方々の生活に直接関わる点だと考えています。一つ一つの工事が完成することは監督員として喜びや達成感があります。特に県民の方々に喜ばれた時に一番やりがいを感じます。

## ■未来の後輩へのメッセージ

復興だけではなく、これからの県民の方々の生活のために、土木はなくてはならない、まさに縁の下の力持ち的存在です。土木に興味のある人はぜひ、福島県のために力を貸してください！